

『市指定避難所における開設・運営訓練』 ～ 塚原区・六日市場区・美乃和区自主防災訓練について～



R 4 . 1 1 . 2 7
御 殿 場 市 危 機 管 理 監

訓練スケジュール（当日までの流れ）

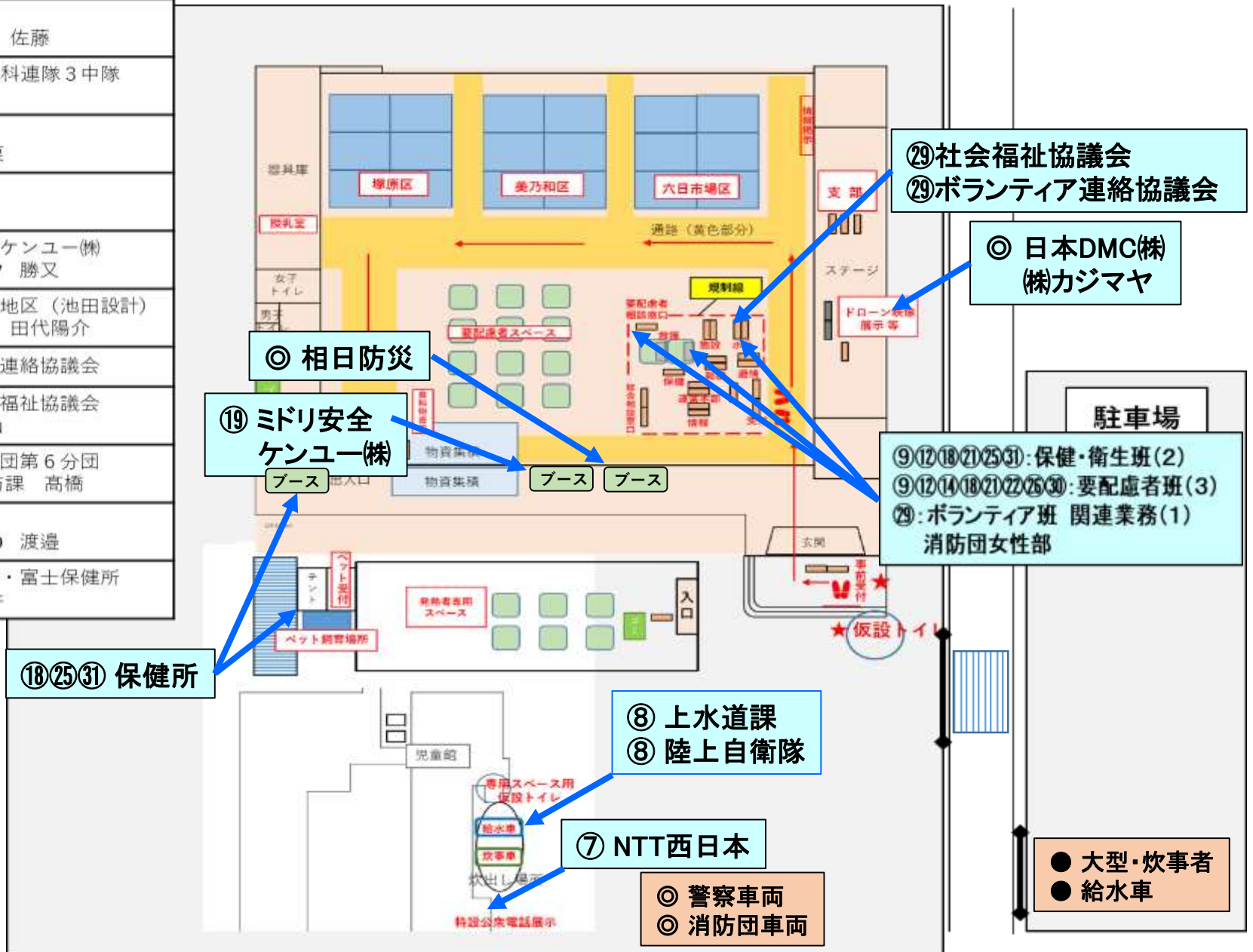
月	6月	7～9月		10月	11月				
全 般	6/29 第1回打ち合わせ	7/27 第2回打ち合わせ	8/x 第2・5回打ち合わせ (必要に応じて開催)	9/21 第3回打ち合わせ	10/25 第4回打ち合わせ	11/9・11/15 関係機関会議 全体会議	11/月上旬 区民への説明 (最終)	11/26 (土) 会場準備	11/27 (日) 訓練当日
内 容	【協議内容】6/29 ・訓練概要 (目的、想定、会場、内容素案検討) ・スケジュール共有	【協議内容】7/27, 8/x ・訓練詳細 ・訓練参加者について (区民、関係機関) 組織の編成に向け検討	【協議内容】9/21 ・訓練詳細 ・組織編制報告 ・会場レイアウト調整 ・区民への周知依頼	【協議内容】10/25 ・内容最終確認	【協議内容】11/9・15 ・訓練詳細 ・当日の各人の動き ・関係機関の動き確認 ・事前準備				
塚原区 六日市場区 美乃和区	訓練内容検討	【組織編成】 ・避難所運営組織の編成 ・区民の参加対象者の検討	【物品等購入】 避難所用物品の整備 【自主防災会役員への周知】 訓練行動内容の周知	【区民への説明】事前 ・訓練パンフレット作成 等 (住民参加無ければ不要)	【区民への説明】本番前 ・区民への周知 ・参加者への役割説明				
【市→区への説明】 ・区民への説明 (3区へ個別実施?)		【関係機関対応】 ・訓練及び会議への参加依頼 (警察、消防、自衛隊、防災業者等) ・施設予約調整	【視察者への案内】 ・モデル地区以外の自主 防災会への視察案内	【会場準備】 ・高根小学校 (避難所、展示ブース) ・高根支所 ・駐車場 ・看板 等					
【訓練内容】 ・訓練内容詳細の検討 (当日の流れ、実施項目、関係 機関の関わり方 等)		【広報】 ・広報誌、マスコミ等へ周知							
危機管理課 高根支所									

令和4年度地域防災訓練モデル区訓練計画（概要）

目 的	東日本大震災や熊本地震を教訓とし、突発地震を想定した情報収集から避難所の開設・運営訓練を実施することにより、災害発生から避難所を開設し、軌道に乗せるまでの行動を学ぶとともに、防災資機材の使用等実践的な訓練で地域の防災体制の確立と防災意識の高揚を図る。この際、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた避難所の開設・運営を行う。																	
時 期	令和4年11月27日（日）08時05分～12時00分																	
場 所	高根小学校（塚原38番地の5） 他																	
実 施 項 目	1 情報伝達訓練 2 支部運営訓練（1次避難所） 3 市指定避難所開設運営訓練（2次避難所） 4 防災資機材取扱い																	
編 成	統制部	実施者																
	危機管理監 以下7名	塚原区自主防災会 六日市場区自主防災会 美乃和区自主防災会																
	視察者	高根支部	高根小・中学校															
	56区自主防災会	支部派遣職員	避難所派遣職員															
実 施 の 概 要	1 時間計画 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">時 間</th> <th style="width: 60%;">項 目</th> <th style="width: 25%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8:05</td> <td>地震発災（サイレン吹鳴）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8:05～9:30</td> <td>情報伝達訓練、避難行動</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9:45～11:45</td> <td> ① 避難所開設・運営 ② 支援物資受入れ ③ 資機材展開 ④ 関係機関との連携 ⑤ 高根中学生徒による防災学習発表 ⑥ 感染症対策の徹底 </td> <td></td> </tr> <tr> <td>11:45～12:00</td> <td>閉会式（挨拶・講評）</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			時 間	項 目	備 考	8:05	地震発災（サイレン吹鳴）		8:05～9:30	情報伝達訓練、避難行動		9:45～11:45	① 避難所開設・運営 ② 支援物資受入れ ③ 資機材展開 ④ 関係機関との連携 ⑤ 高根中学生徒による防災学習発表 ⑥ 感染症対策の徹底		11:45～12:00	閉会式（挨拶・講評）	
時 間	項 目	備 考																
8:05	地震発災（サイレン吹鳴）																	
8:05～9:30	情報伝達訓練、避難行動																	
9:45～11:45	① 避難所開設・運営 ② 支援物資受入れ ③ 資機材展開 ④ 関係機関との連携 ⑤ 高根中学生徒による防災学習発表 ⑥ 感染症対策の徹底																	
11:45～12:00	閉会式（挨拶・講評）																	
実 施 の 概 要	実施の概要	2 実施要領 (1) 情報伝達、避難行動 ・身の安全を確保し、集合場所にて安否確認 ・組長・班長による安否確認後、区長への情報伝達 ・区長から支部への高根小学校避難所開設要請 ・集合場所から高根小学校への避難 (2) 避難所について説明 市指定避難所に関する説明 ・複数の区での避難所運営 ・コロナ禍における避難所 (3) 避難所運営 【役 員】 避難者受け入れ手順確 他、避難者からの要望受け、物資の受入 等 【区 民】 避難所体験 (4) 支部運営訓練 支部対策会議、情報収集、避難所との連携																
実 施 の 概 要	備考	1 参加区民の方には、持ち帰り用の防災用品あり 2 3区合同による訓練 3 関係機関の出役と役割（自衛隊の炊出し実施等）は？ ⇒ コロナ感染拡大傾向のため、炊出し実演は回避																

高根小避難所（体育館・児童館）全般配置

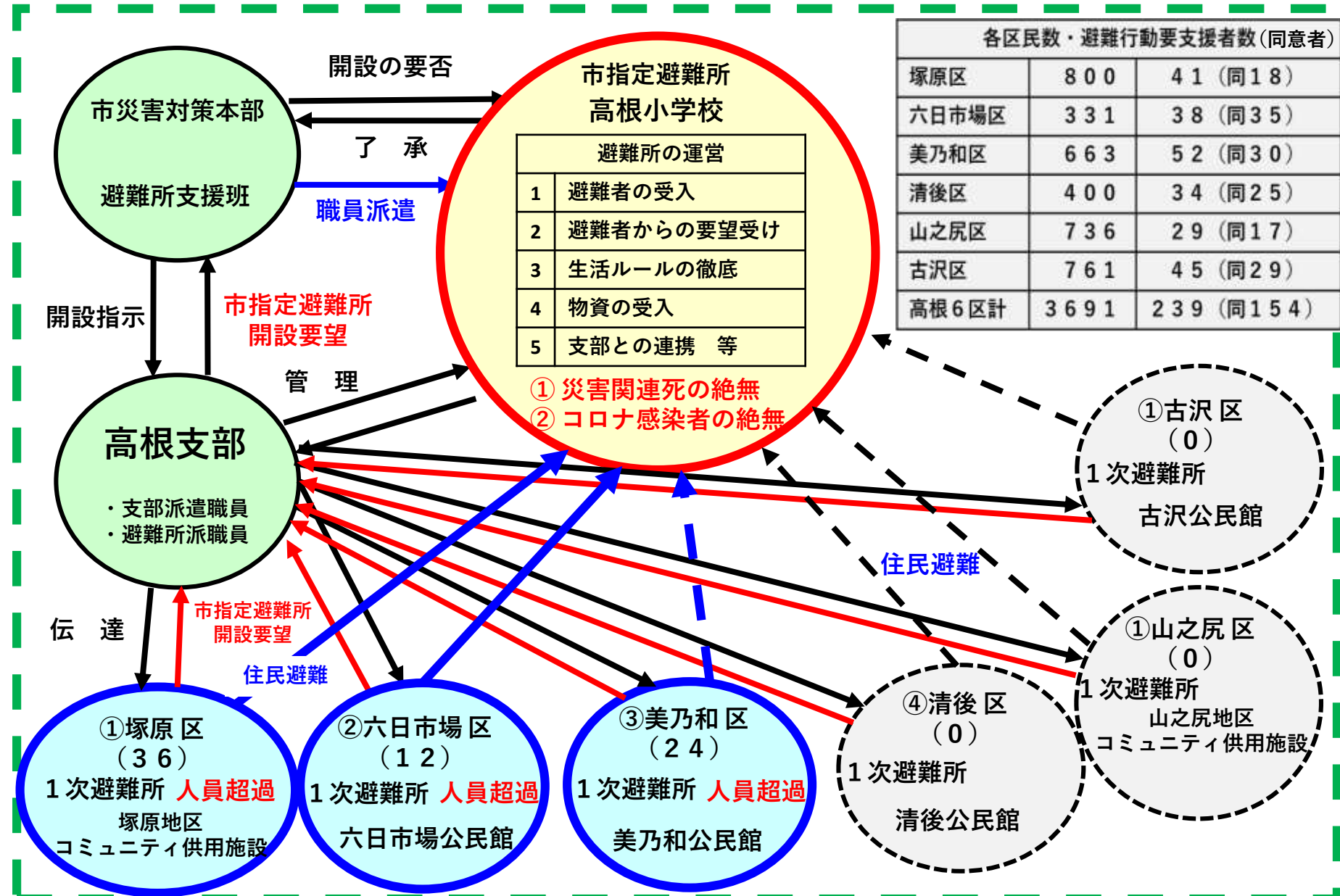
団体名
① 御殿場警察署 84-0110 (461) 上杉
② NTT西日本 055-964-3330 佐藤
③ 自衛隊34普通科連隊3中隊 89-1310
④ 日本DMC(株) 70-7581 小栗
⑤ (株)カジマヤ 88-0111
⑥ ミドリ安全・ケンユウ(株) 090-9649-7587 勝又
⑦ 県建築士会御地区 (池田設計) 055-983-6077 田代陽介
⑧ ボランティア連絡協議会
⑨ 御殿場市社会福祉協議会 70-6801 長山
⑩ 御殿場市消防団第6分団 83-8151 警防課 高橋
⑪ 相日防災(株) 070-5462-1379 渡邊
⑫ 御殿場保健所・富士保健所 82-1223 平井

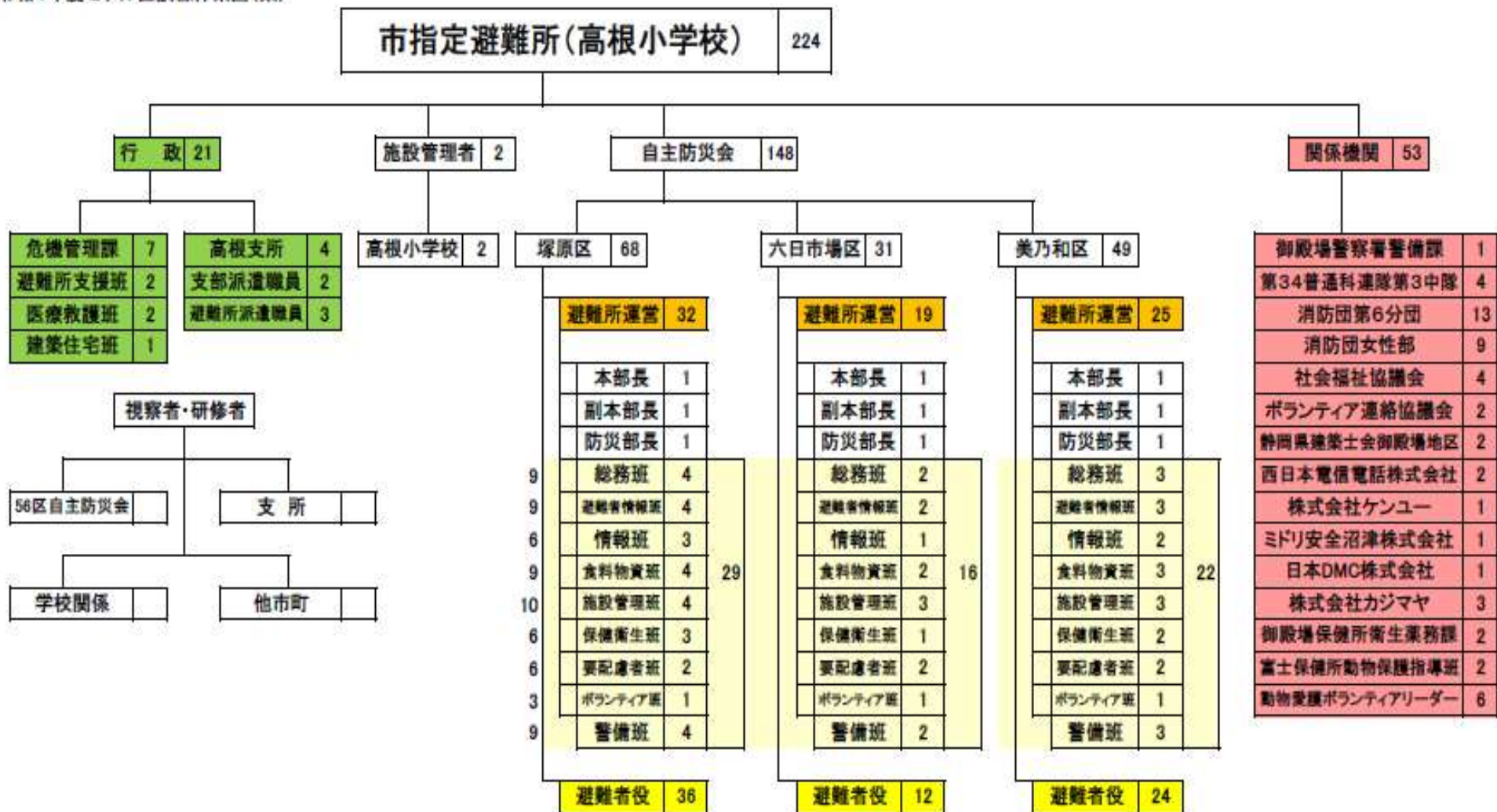


令和4年度地域防災訓練モデル区訓練時程（塚原区・六日市場区・美乃和区）

時間		08	09	10	11
担当・業務					
業務全般		08:05 地震発生	① 初動行動 08:05～09:30	② 避難所開設・運営訓練 (10:00～11:10)	
市長視察				③ 支部運営訓練 (09:00～11:00)	視察・講評
自主防災会	塚原区 六日市場区 美乃和区 自主防災会	①初動行動 08:05～09:30 【自主防災会】 ●組・班の集合場所で安否確認 ●区内における被害情報の収集 ●支部への被害情報伝達 ●避難所開設 ●避難所への避難行動 【施設管理者】 ●情報伝達 ●施設の安全点検 ●避難所開設支援 【行政】 ●地区内の被害情報の収集 ●避難所開設	②避難所開設・運営訓練 (10:00～11:20) 9:40～9:55 【開会式】 挨拶 避難所の説明 (危機管理課) ●複数の区における避難所運営 ●コロナ禍における避難所運営	10:00～11:10 【避難所開設・運営訓練】 【役員】HUG実動訓練 ●避難者の受入手順の確認 ●様々な事案への対応 (避難者からの要望受け、 物資受入、生活ルールの徹底 等) 【区民(避難者役)】避難所体験 ●避難所受付～専用スペース等の体験 ●資機材取扱い	11:10 11:20 訓練内容の振り返り
	区民		11:25 11:45 中学生による防災学習発表		
施設管理者	高根小学校				
行政	避難所 派遣職員				
	高根支部 (支部派遣職員)		③支部運営訓練 (09:00～11:00) 【前段】地区内の情報収集 ●被害情報収集 ●救助要請受け	【後段】避難所との連携 ●避難所からの要望受け ●物資の受け渡し ●避難所への伝達 ●避難者情報の収集 等	
消防団・関係機関		初動行動		避難所開設・運営訓練支援 (10:00～11:10)	
危機管理課		各種訓練の支援・統制・状況付与			
自主防災会・学校 関係者視察			全般説明	開会式・避難所運営訓練視察・閉会式 (09:40～12:00)	

高根小学校避難所関係組織相関図





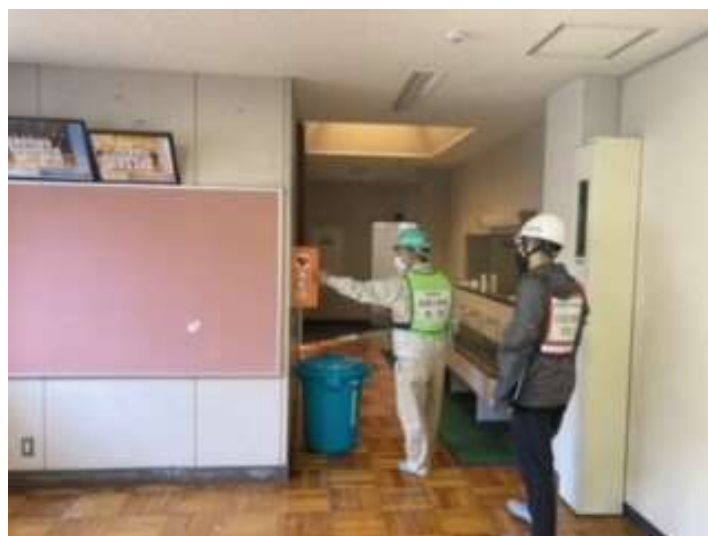
避難所開設・運営訓練時程詳細（塚原・六日市場・美乃和区）

日・時間		26日13:00	27日10:00	10:15	10:30	10:45	11:00	11:15				
業務全般		避難所の立上げ	②避難所開設・運営訓練（10:00～11:20）									
			③支部運営訓練（09:00～11:00）									
避難所運営組織	本部長	避難所立上げ指導	避難所運営に関する説明	9:45～10:00 全般統制・指導				訓練振り返り				
	副本部長			避難所の立上げ・運営指導・インタビュー対応								
	防災部長			避難所運営組織の編成・運営指導補佐								
	① 総務班	本部の設置		居住スペースの設置	生活ルールの作成	取材対応	避難所運営の記録・支部との連絡調整					
	② 避難者情報班				受付・割振り・案内・生活ルールの説明					安否確認		
	③ 情報班				特設公衆電話の設置等		情報掲示板の設置・情報の掲示					
	④ 食料・物資班				資器材払出	炊出し場所の決定 炊き出し支援				備蓄物資の受領・物資の払出・配分及び物資の管理		
	⑤ 施設管理班				照明機材設置	トイレ等使用禁止場所の立入禁止表 照明機材の操作				避難所内外の巡回による火災予防・盗難防止 喫煙所の設置		
	⑥ 保健・衛生班				仮設トイレ等難所設備の設置	感染症予防等衛生管理 救護室の設置及び応急救護						
	⑥ 要配慮者班				居住スペースの設置	ゴミ出し要領説明				ペットスペースの確保・飼育ルールの設定		
要配慮者の受入れ支援			窓口相談・福祉避難所への依頼 保健士巡回指導									
⑦ ボランティア班	パターションの設置		ボランティアニーズの把握・調整			ボランティア要請						
⑧ 警備班			10:00		訓練参加者の安全確保・車両の誘導等					12:00		

モデル区訓練 『全体会議』 (R4.11.9) ・ 『関係機関会議』 (R4.11.15)



R 4 モデル区訓練 『建築物危険度判定』



モデル区訓練 『開会式』



モデル区訓練 『避難所運営状況（1）』



保健・衛生班、要配慮者班に被災者対応



施設管理班・要配慮者班による打合せ



ボランティア班による派遣調整



食料・物資班による受渡し準備



避難所運営本部による全般統制



情報班による情報収集・整理



警備班による安全確認



総務班による調整会議



避難者情報班による受入れ体制

モデル区訓練 『避難所運営状況（2）』



専用スペース（児童館）での対応



施設管理班によるランタン準備



情報班による情報収集・整理



保健師による巡回看護

モデル区訓練 『避難所運営状況（3）』



物資班による毛布の運搬



ペット対応（保健所支援チーム）



要配慮者相談窓口での対応



避難者情報班による受付



統制による避難者情報付与



区別避難者居住エリア

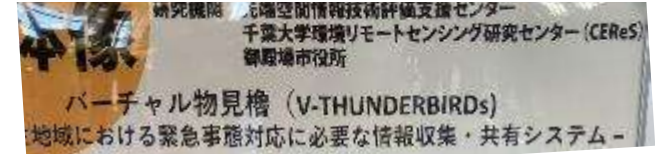
モデル区訓練 『協力関係機関』



NTT西日本による電話支援



御殿場・富士保健所によるペット支援



日本DMC・カジマヤによるドローン支援



第34普通科連隊による炊出し支援

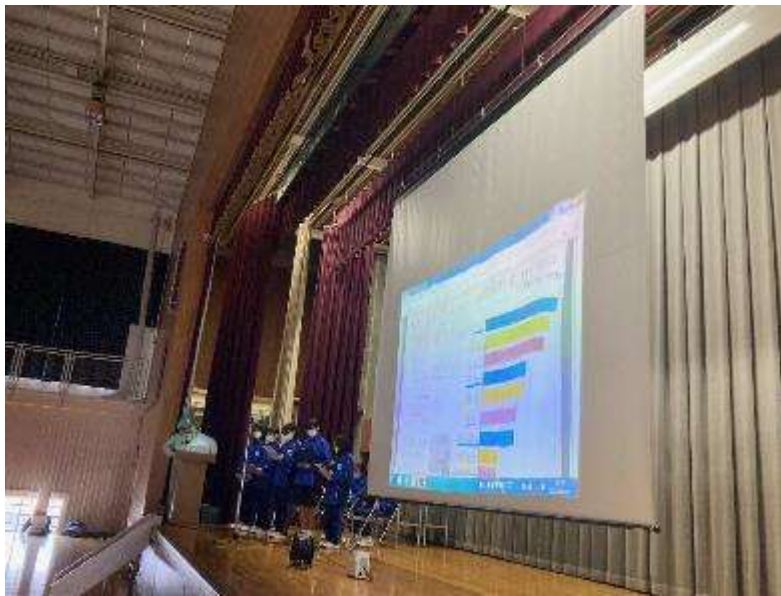


相日防災による防災物品展示



上水道課による給水支援

モデル区訓練 『高根中学校生徒による防災学習発表』



モデル区訓練 『閉会式』



地域防災訓練モデル区訓練 (避難所運営組織の役割)





発行所
 株式会社 岳麓新聞社
 御坂町市街橋 669-25
 編集 電話 0550(82)0083
 印刷 電話 0550(82)0088
 社址 電話 0550(82)8321

安心の葬儀一式
 株式会社
福井堂
 福井堂本社
 御坂町市くみ沢1401
(82)0878
 福井堂
 やすらぎホール
(80)5678

高根3区でモデル区訓練

「いざ」という時に備え



要配慮者への聞き取り訓練

御坂町の緑原区、高根3区(林定、山口地区、大田、二区)と自主防災会高根区(田代町地区、高根町、市立高根小学校)が、市立高根小学校で、

校体育館で「令和4年度地域防災訓練モデル区防災訓練」を実施し、区民、市消防団、防上自衛隊板妻駐屯地34連隊、市消防団の分団など50機関と市内自主防災会員約300人が参加した。

モデル区訓練は12月4日の地域防災訓練の前、他自主防災会の模範となるため、避難所運営、情報収集、伝達など実践的な訓練を行い、市全体の防災力向上につながることを目的。

訓練は午前8時5分に相模川を遡上する避難所の空室を確保し、多くの家庭倒壊、水や電気などライフラインも停止した。市内では新型コロナウイルス感染症の発生を想定している。

訓練では、区民が避難所運営の役割を担い、高齢者や障害者など状況が異なる避難者や避難所の生活ルール、避難支援など、時間とともに変化する状況に合わせて適切に避難所を運営する方法を学んだ。

体育館入り口前に設けられた受付では、発熱やせきなど感染症が

疑われる避難者を発症教室の隔離避難場所に移し、防護服を着用した区民が個人情報や健康状態などを聞き取り、

「いざ」という時を想定して防災意識の高揚を図りたい」と話した。

「地域と歩み60年」

期待に応える板妻駐屯地

陸上自衛隊板妻駐屯地(水野町板妻)が、令和4年11月20日、駐屯地内で「創立60周年記念行事」を行い、細野孝志衆議院議員や川原平太郎知事、勝又正美市長、市員約3400人が参加した。行事の一般開放は年ぶり。



60年目の開業行進する34連隊員